



大正 10 年当時の尾花劇場 写真提供：中野重宏氏



昭和 2 1 年「愛染かつら」で大盛況の尾花劇場
写真提供：中野重宏氏



2016 年の 9 月 なら国際映画祭のレッドカーペット



2016 年 なら国際映画祭で開かれた「尾花座復興上映会」会場

【25】奈良の映画「尾花劇場」

明治 42 年芝居小屋「尾花座」が建てられた。
大正 9 年奈良初の常設映画館「尾花劇場」開館。
戦後まもなく上映された「愛染かつら」は大ヒットで客の行列が猿沢池まで続いた。旧市役所の移転と映画の衰退により劇場は昭和 55 年に閉館。
昭和 56 年に当地はホテル サンルート奈良に変わった。
ホテル前には「われらが尾花座ここにありき」と桂米朝筆の石碑がある。
2010 年三条通りのシネマデプト友楽がなくなり、奈良市には映画館が無くなった。映画に対する情熱は「河瀬直美監督」を中心とした「なら国際映画祭」につがれ、2016 年には同映画祭で尾花座復興上映会が行われた。